

【概要・一般目標：G10】
臨床場面において対象者に適切な作業療法評価を行い、作業療法治療・援助などを実施することができる。

1. 職業人として、常識的な態度や行動をとることができる。
2. 対象者や臨床実習指導者と良好な人間関係を築くことができる。
3. 作業療法評価を実施することができる。
4. 評価結果から対象者の課題をまとめることができる。
5. 作業療法プログラムを立案することができる。
6. 作業療法を実践できる。
7. 作業療法経過を記録し、報告することができる。

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	実習パンフレットを配布			

【評価方法】 参加態度、提出物 臨床実習指導者の評価・・・60% 実習セミナーでの評価・・・40%	【履修上の留意点】 実習義着用、茶髪・ピアス・無精髭厳禁 当科目を履修するためには、作業療法学科1年次から3年次に開講されているすべての必修科目（単位）を修得している必要がある。
---	--